



アートスパークホールディングス株式会社

2016年12月期 第1四半期

決算説明補足資料

目次



1.業績ハイライト

1-1.連結損益計算書 2

1-2.連結貸借対照表 3

1-3.事業セグメント別損益の状況 4



2.事業セグメント別の概況

2-1.クリエイターサポート事業 5

2-2.コンテンツソリューション事業 6

2-3.UI/UX事業 7



3.今期の主要施策 8



ご質問、お問い合わせ、免責事項等 13

1-1.連結損益計算書

単位：千円

	期間比較(1月～3月)			※ご参考
	2015年 12月期 第1四半期	2016年 12月期 第1四半期	前年同期比	2015年12月期 通期
売上高	1,008,661	1,083,284	+7.4%	4,156,911
営業利益	47,833	173,228	+262.1%	88,488
経常利益	35,624	163,544	+359.1%	62,226
純利益	17,186	132,196	+669.2%	34,791

■業績の概況

- ・売上高：前年同期74,623千円増加
- ・営業利益：前年同期125,394千円増加
- ・経常利益：営業外費用で支払利息、為替差損の合計8,008千円等により163,544千円の経常利益
- ・純利益：税金費用、非支配株主帰属当期純利益等により132,196千円の純利益

■トピック（2016年1月～3月）

- ・クリエイターサポート事業及びUI／UX事業を中心に注力
- ・販売・営業活動の推進や提供サービスの拡充を図りながら、経営体質強化に努める

1-2.連結貸借対照表

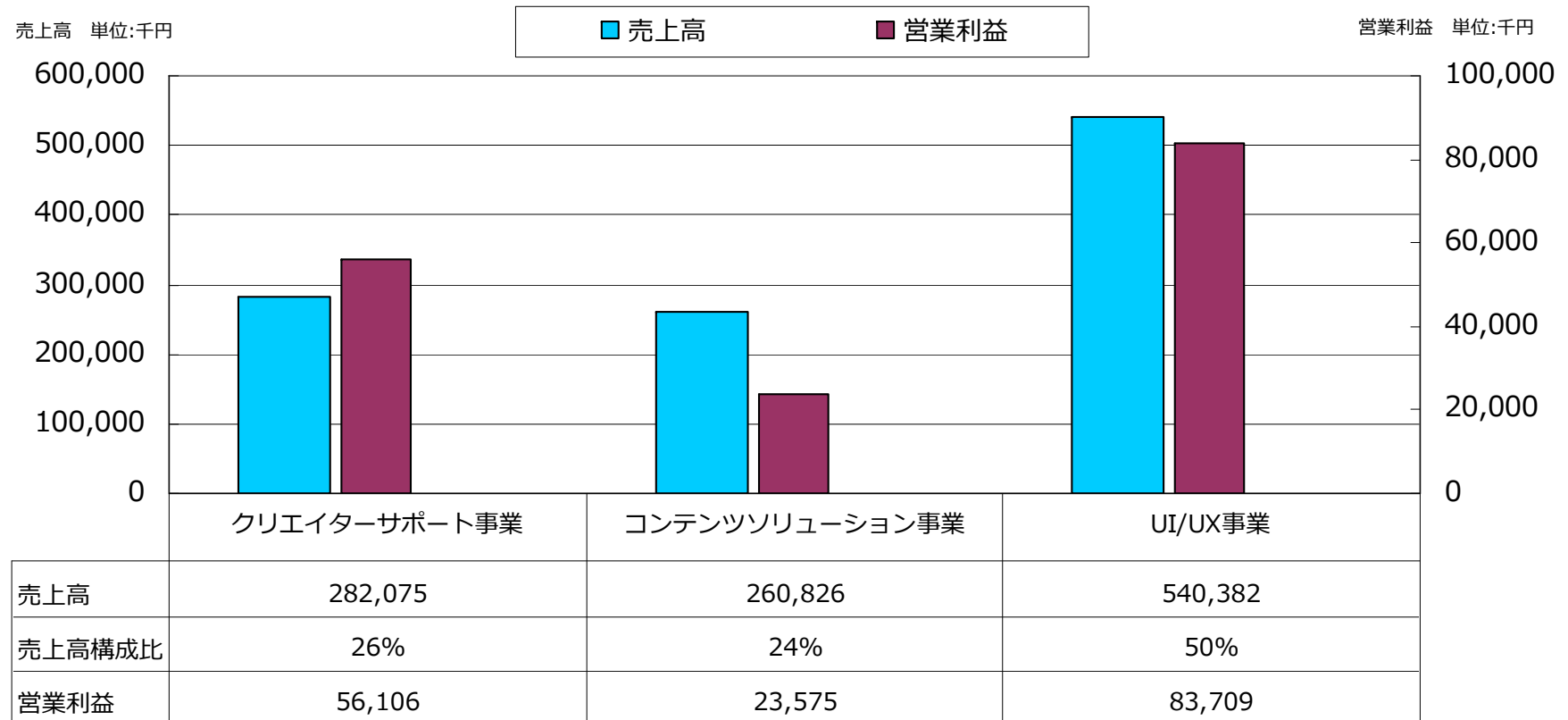
単位：千円

	前連結会計年度末 (2015年12月末日)		当連結会計年度第1四半期末 (2016年3月末日)		
	金額	構成比	金額	構成比	前期末増減額
流動資産	2,085,545	57.9%	2,232,927	60.5%	147,381
固定資産	1,514,332	42.0%	1,453,865	39.4%	△60,466
繰延資産	3,043	0.1%	2,435	0.1%	△608
資産合計	3,602,921	100.0%	3,689,228	100.0%	86,306
流動負債	975,882	27.1%	913,207	24.8%	△62,674
固定負債	187,233	5.2%	169,194	4.6%	△18,038
負債合計	1,163,115	32.3%	1,082,402	29.3%	△80,713
純資産合計	2,439,806	67.7%	2,606,825	70.7%	167,019
負債・純資産合計	3,602,921	100.0%	3,689,228	100.0%	86,306

■主な増減の内容

- ・資産の部：現金及び預金の増加+96,149千円、売掛金の増加+77,977千円、ソフトウェアの増加+26,666千円、仕掛品の減少-9,236千円、ソフトウェア仮勘定の減少-86,091千円
- ・負債の部：未払法人税等の増加+23,459千円、買掛金の減少-23,920千円、短期借入金の減少-18,311千円、長期借入金の減少-21,368千円
- ・純資産の部：ストックオプション権利行使により資本金・資本剰余金の増加+52,628千円、四半期純利益計上により利益剰余金+118,985千円

1-3.事業セグメント別損益の状況



■ 売上高

・クリエイターサポート事業が32.7%増加、コンテンツソリューション事業とUI/UX事業は、ほぼ横ばい

■ 営業損益

・クリエイターサポート事業、コンテンツソリューション事業、UI/UX事業、それぞれ増益

2-1. クリエイターサポート事業

単位：千円

	期間比較(1月～3月)			※ご参考
	2015年 12月期 第1四半期	2016年 12月期 第1四半期	前年同期比	2015年12月期 通期
売上高	212,564	282,075	32.7%	964,642
営業損益	32,140	56,106	74.6%	135,304

■業績の概要

売上高では、対前年同期で69,511千円の増加となり、営業損益では、対前年同期で23,965千円の増加となりました。

■トピック（2016年1月～3月）

- ・アニメ制作機能を搭載したマンガ・イラスト・アニメ制作ソフトウェア「CLIP STUDIO PAINT」の英語版、中国語版（繁体字）の最新バージョンを公開
- ・創作活動支援サイト「CLIP」の登録者数は62万人を突破。（3月末時点）

2-2.コンテンツソリューション事業

単位：千円

	期間比較(1月～3月)			※ご参考
	2015年 12月期 第1四半期	2016年 12月期 第1四半期	前年同期比	2015年12月期 通期
売上高	272,724	260,826	△4.4%	1,154,718
営業損益	13,753	23,575	71.4%	6,190

■業績の概要

・売上高では、対前年同期11,897千円減少となり、営業損益では対前年同期9,821千円の増加となりました。

■トピック（2016年1月～3月）

・総合電子書籍ビューア「BS Reader」で配信可能な高画質コマ作品の取次が株式会社出版デジタル機構、株式会社メディアドウ、株式会社モバイルブック・ジェーピー等の大手取次会社で開始

・WEBブラウザ上で作動する電子書籍ビューア「BS Reader for Browser」が、iPhoneSE、9.7インチiPadProに対応

2-3.UI/UX事業

単位：千円

	期間比較(1月～3月)			※ご参考
	2015年 12月期 第1四半期	2016年 12月期 第1四半期	前年同期比	2015年12月期 通期
売上高	523,372	540,382	3.3%	2,070,184
営業損益	△66	83,709	黒字転換	△88,351

■業績の概要

・売上高では、対前年同期17,010千円増加となり、営業損益では、対前年同期83,776千円の増加となりました。

■トピックス（2016年1月～3月）

- ・ HMIの基盤であるUIオーサリングツール「exbeans UIConductor」のバージョンアップを行い、今後のUI開発に不可欠な3D機能の強化
- ・ 新たに開発したWebアプリケーションプラットフォーム「exbeans Affinity」の提供を開始
- ・ パイオニア株式会社から発売されたミラー型テレマティクス端末「ビークルアシスト」のアプリケーション開発に協力
- ・ 東京ビッグサイトで開催の「オートモーティブワールド」に出展、自動車業界における「Tier-1」メーカーとして、自社IP製品を核とするビジネス創出を推進
- ・ 組込み向けスケーラブルフォント描画エンジン「Higlyph」は、累計出荷台数4,000万台を突破

3. 今期の主要施策


1. グループのソフトウェアIP開発を加速するため、グループ各社をまたぐ開発マネージメントの深耕

( ArtSpark HD Inc.)

2. 引き続き、経営効率向上に注力し、更なる構造改革を実施

( ArtSpark HD Inc.)

3. CLIP STUDIOの開発・提供を継続し、ユーザー数をグローバルで拡大

( クリエイターサポート事業)

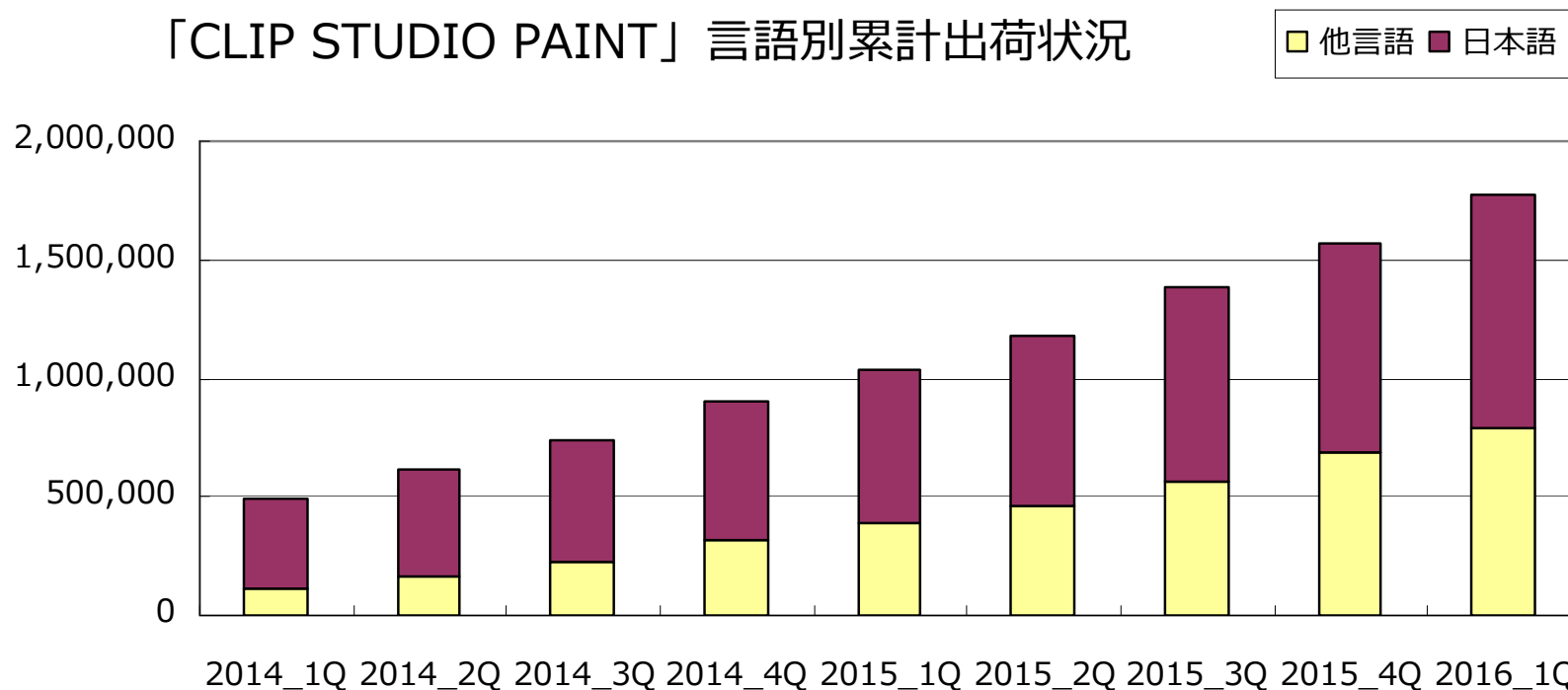
4. CLIP STUDIOプラットフォームを活用したコンテンツ制作・流通・再生にまつわるサービスの提供

( コンテンツソリューション事業)

5. 自動車向け自社IP製品ビジネス(HMI・テレマティクス)の更なる拡大 ( UI/UX事業)

3-3.クリエイターサポート事業

「CLIP STUDIO PAINT」言語別累計出荷状況



「CLIP STUDIO」の海外展開は2013年第3四半期より開始、英語、繁体字、フランス語、スペイン語と多言語に対応。

■トピック (2016年1月～3月)

・これまで「CLIP STUDIO PAINT」の英語版のパッケージ各製品は、北米、ヨーロッパを中心に販売代理店「Smith Micro software, Inc.」により「Manga Studio 5」として販売。今後は製品名を「CLIP STUDIO PAINT」に統一し、フランス語版、スペイン語版のパッケージ版も「CLIP STUDIO PAINT」として発売を予定。同代理店と共同でヨーロッパ、中南米等のフランス語圏、スペイン語圏においても拡販を推進。

3-4.コンテンツソリューション事業

クリエイターに必要な”すべて”をつなぐ

ソフトウェア

プロセス

環境

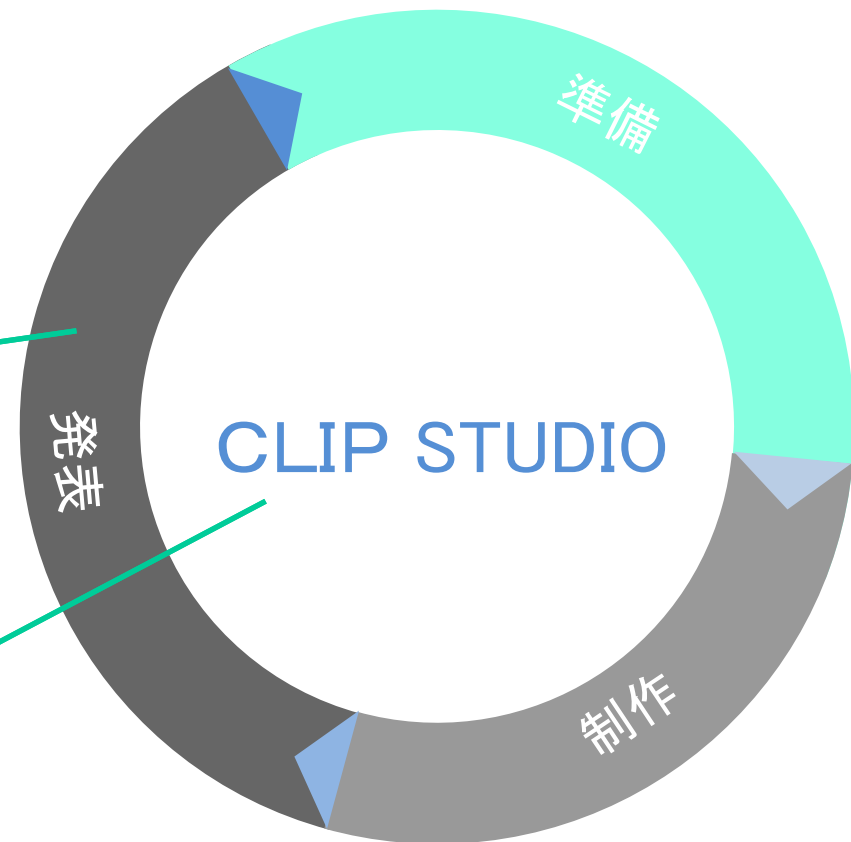
サービス

人

情報・コンテンツ

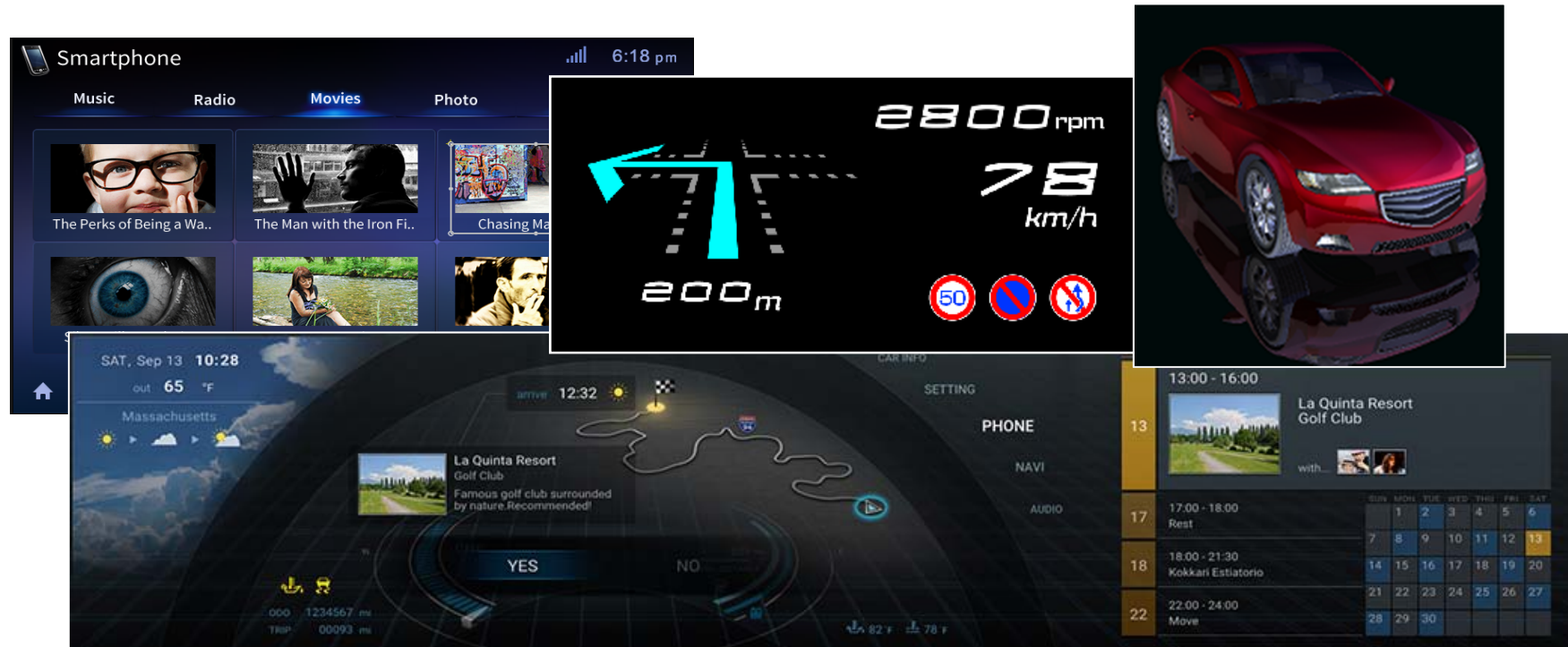
2D・3D・電子書籍で培った
ノウハウの融合により、
クリエイターに新たな価値を提供

全世界・マルチデバイス等
でユーザーを拡大



3-5.UI/UX事業

exbeans UI Conductor (エックスビーンズ ユーアイ コンダクター)



UI Conductorは組込HMIを開発するための統合的なソフトウェア群です。ツール上で素材配置、インタラクション設定、アニメーション設定をオーサリングした、プロジェクトデータを実装環境上で量産開発することができます。

3D機能の強化とマルチプレビューの対応などの新機能を盛り込んだ最新バージョンをリリース

3-5.UI/UX事業

exbeans Affinity (エックスビーンズ アフィニティ)



新たに提供を開始する、Webアプリケーションプラットフォーム

テレマティクスサービス（自動車等に携帯電話等を利用してサービスを提供すること）を始めとした様々なサービスを実現するための汎用ライブラリであり、また柔軟なサービスアプリ開発に耐えられるコアライブラリです。Webアプリケーションプラットフォームとして利用することで、容易に情報配信や更新、情報収集が可能です。

**【IR窓口】**

Tel : 03-6820-9590
Email : ir@artspark.co.jp

本資料は、当社の事業内容、経営戦略、業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は決算データ・会社データについては2016年3月31日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見/予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また、今後予告なしに変更されることがあります。